

2019年 第58回中部圏支部医学検査学会

第4回実行委員会 議事録

日時：平成30年12月19日（水）18:30～

場所：岐阜医療科学大学 1306教室

出席者：実行委員14名

浅野 敦（大垣市民病院）、森 さゆり（岐阜清流病院）、長谷部 正仁（下呂市立金山病院）、高崎 昭彦（岐阜医療科学大学）、渡邊 宜典（岐北厚生病院）、田下 智栄子（岐阜医療科学大学）、小枝 勝（中濃厚生病院）、林 泉（美濃病院）、川合 直樹（可児とうのう病院）、辻 陽介（美濃病院）、青木 洋子（白鳥病院）、中村 考博（鷺見病院）、兼子 徹（澤田病院）、乙訓 貴之（岐阜医療科学大学）

議題

1. 進捗状況

1) 学会ホームページについて 資料1参照

第58回中部圏支部医学検査学会（岐阜大会）のホームページを作成した。ホームページのURLを読み取れるQRコードを名刺に印字して、1000枚作成する。

会長の顔写真と挨拶文を挿入して完成である。今後は、その都度更新していく。

2) A4サイズのポスター（URLなし、暫定用）

PR活動用に、A4サイズのポスターのPDFファイルを各実行委員に送信する。地方会などで活用する。

URL、QRコードが記載されている正式なポスターは後日作成する。

3) 長良川国際会議場の会場視察について

国際会議場へ浅野会長と森副会長が視察を行った。

2. 視察報告（第57回中部圏支部医学検査学会、三重県）資料2-1～2-5参照

1) 岐阜清流病院：森先生 資料2-1参照

2) 岐北厚生病院：渡邊先生 資料2-2参照

【追記】

>スキルアップセミナーについて

・次回岐阜開催時のスキルアップセミナーは平日の開催となり、夕方からのセミナーとなると考えられる。

・スキルアップ参加者に翌日のランチョンセミナーの整理券を配布してはどうかの意見が出た。

そのメリットとしては、ランチョンの整理券を取得するために、朝一番で並ばなくてもいいなどがあがった。

・参加受付や懇親会受付はセミナーの前に行うことができたので、翌日の学会の朝は余裕があった。

3) 関中央病院：佐藤先生 資料2-3参照

4) 白鳥病院：青木先生 資料2-4参照

5) 株式会社コムラ視察報告 資料3 参照

> シャトルバス

乗り場案内のスタッフが少なく分りにくかった。朝早くは1名だったが、その後3名に増えていた。

> 看板について

三重は会場が複雑だったため看板に費用が掛かっている。長良川国際会議場は会場のがそこまで煩雑ではないから、費用は三重の半額ぐらいに抑えられるかもしれない。

> 受付回り

少し狭かった印象である。受付開始時の初めは混雑した。事前のスタッフ教育が必要である。

> 情報交換会

ネームホルダーを緑色から黄色に交換した。

> ランチョン券配布

メーカーの看板が目立たなかった。

> PC 受付および各会場のデータ渡し

業者が入ってデータ関係の運営を担当していたと思われる。

6) その他の視察報告

> カフェスイーツについて

カフェスイーツセミナーの整理券の配布場所が、ランチョンセミナーの配布場所や受付近くではなく、別の場所に朝一番の演者が取れなかったとの意見があった。

> 書籍コーナー

丸善が参加されていた。岐阜大会にもお願いする。了承済みである。

> 展示会場

参加者の来場が少なく少し閑散としている感じがあった。

7) 可児とうのう病院：川合先生 資料2-5 参照

3. プログラムについて

1) 一般部門の企画案 資料4 参照

2) プログラム案について

・三重のプログラム（資料5 参照）と愛知のプログラムを参照にして、同じように組んでいく。

・支部シンポジウムと一般演題を繰り上げて、市民公開講座を繰り下げる。

・支部シンポジウムの内容を早急に決める必要がある。2月の幹事会に支部シンポジウムの方向性を報告できれば各県とも余裕をもって準備できると考えられる。

・医療法改正については、日臨技の要望。来年については逐一確認していく。

[市民公開講座]

岐阜市長の柴橋氏が候補。年内に連絡を入れる。柴橋氏を情報交換会に参加をお願いしたい。第一候補として市民公開講座を土曜日の午後の遅い時間（15:00～16:00）にする。そのまま情報交換会への参加を促す。乾杯の音頭を取ってもらいたい。

[特別講演]

福田刃物工業や浅野燃糸および岐阜大学の先生が候補。

[支部シンポジウム]

三重のプログラムよりは時間を繰り上げる。

支部シンポジウムの内容を早急に決定する必要がある。2月の幹事会に支部シンポジウムの方向性を報告できれば各県とも余裕をもって準備できると考えられる。

内容は、岐阜学会のテーマである『飛躍』～臨床検査さらなる展開にむけて～に準じた企画とする必要がある。企画内容として、ゲノム医療が企画内容の一つとして上がった。6県で6テーマの企画が必要となる。

各理事が支部シンポジウムの企画を考えて、企画案を集約し検討する事となった。企画募集案内は、実行委員会終了後、事務局からメールを送信する。

シンポジウムの企画にゲノム医療は入れる。他の5企画を検討する。

[学生フォーラム]

日臨技企画なので、実施するのであれば岐阜医療科学大学と東海学院大学で対応する。

[カフェスイーツセミナー]

三重大会は一人一個のケーキが準備されていたが、岐阜では何を準備するかは今後検討する。

[スキルアップ・イブニングセミナー]

これまで通りの内容で開催する。予定は7講座を準備する。開講時間は17:00～20:00の3時間を予定する。国際会議場は18:00から会場費が割高になるので確認が必要である。都ホテルの会場も検討する。都ホテルの会場はパーテーションで仕切ることができる。都ホテルの会場費も確認する。会場は40～50名が入る会場が7～8会場必要である。会長からは各部門長へのお願いとして、実施するからには受講者を集めてほしい。

4. その他の議題

1) 会場について

- ・長良川国際会議場と都ホテルを利用して会場を設営する。
- ・国際会議場で100席規模の会場を3つ、都ホテルで100席規模の会場を3つ準備する。
- ・長良川国際会議場の会場図などのパンフレットは次回の資料に作成する。
- ・雨天時の傘袋の準備など、雨天時の対応を確認する。
- ・資料6：愛知大会の視察報告も参照。

【長良川国際会議場について】

- ・国際会議場の第1～第5会議室は、一般演題をするには狭い印象があった。カフェスイーツぐらいはできると考えられる。40名程度の部屋でも演者席と座長席を設けて、前方のスペースを開けると、40席は厳しいと考えられる。
- ・国際会議室はテーブル付きの椅子および椅子のみを併用すれば100席は準備できると考えられる。

- ・大会議室 A・B・C をパーティションで 2 部屋に分ければそれぞれ 100 席以上は準備できる。
- ・メインホールは大規模すぎて一般演題には使用できない。2 階席を使わずに、1 階席だけでも 1290 席となる。
- ・メインホールは、公開講座や支部シンポジウムで使用がしたほうがいい。ただし、大規模なので、参加者が少ないと空席が目立ってしまい。閑散とした印象になってしまう可能性がある。
- ・演題会場の予定としては、国際会議室と、大会議室 A・B・C で二部屋、あとは都ホテルで 3 部屋を準備する。
- ・クロークは南玄関に入ってすぐの階段の裏に設置されていた。控え札の準備数は 300 枚との事であった。

【展示会場について】

- ・会場案として、国際会議場の北・南玄関を入場してすぐの市民ギャラリーとメイン会場に続く通路はスペースが広く設計されているので、各社の展示ブースをそこに配置する事を考えている。ギャラリーと通路の使用なので展示室を確保する必要もなくなる。
- ・展示ブースは、来場者が通りやすいところに配置したい。三重大会は展示場が別だったので、学会参加しながら展示会場へ移動しなければいけなかった。通路であれば、受付から会場への移動時など、会場への移動時に展示を見ることができるとの意見が出た。
- ・市民ギャラリーにドリンクコーナーを設置して、参加者が来場しやすくする。三重大会は参加者がなかなか来なかった。同じ参加者が何回も来ている感じがかった。
- ・今後の予定として長良川国際会議場に置き換えて、どのような配置で、何社くらい配置できるのかを確認する（高崎）。
- ・市民ギャラリーとエントランスで、30 社ぐらいいは配置できると考えられる。
- ・電源の必要数を確認する。
- ・三重学会では、展示企業は事前に協賛費を支払っていたが、学会終了後に電気代の請求を求められた事例があった。岐阜大会ではこのようなことが起こらないように対応する必要がある。学会終了後に請求を求めた事例が起こらないようにする。国際会議場での電源使用での費用や請求について検討する。

2) 会期中の実行委員のお弁当について

- ・都ホテルにお願いしてみてもどうか？。実際の弁当数を把握してから交渉して判断する。準備が必要な食事としては、実務委員、中部圏の幹事、日臨技の理事、前日の幹事会を含めて、数量を算出する。

3) 駐車場について

- ・都ホテルの南西側に隣接する駐車場とメモリアルの駐車場がある。当日にメモリアルでイベントがあれば駐車場がなくなってしまう可能性がある。
- ・学会案内やプログラム集、ホームページで駐車場の数に限りがあることを明記しておく必要があると考えられる。

4) 会場までの交通手段について

・公共交通機関の利用者は、路線バスを使用して来場してもらうことを考えている。路線バスは、右回り、左回り、三田洞行の路線があり、本数も多い。JR 岐阜駅からは210円である。

・路線バスの注意点は、スイカやトイカなどの共通交通系カードが使用できない事である。使用できるカードは岐阜バス専用のアユカだけである。

・路線バスの案内係のスタッフを要所要所に配置すれば問題ないと考えられる。

・シャトルバスの手配についてはコムラさんでも手配できる。岐阜医療科学大学の関連会社のバス会社で準備できる。いずれにしても費用がかかる。予算との相談である。

5) バス乗り場について

・鉄道の交通手段は、JR だけでなく名鉄も考えられる。バス乗り場の案内スタッフを名鉄とJRに配置する必要がある。

・名鉄のバス乗り場は、名鉄のバスターミナルと交差点の先にある。

・迷わないように、案内図やプログラム集、ホームページで、地図の案内図の明記が必要である。

6) 会計について

・岐阜大会にかかる予算案を作成する必要がある。

・銀行のキャッシュカードを作る。学会参加費などを逐一銀行に預ける。場合によっては会場に銀行の担当者が来場して、お金を預かってくれることもあるので確認する。

7) 演題募集について

・会長公印にてダイレクトメールは実施するが、學術部が主導して集めた方が集まりやすい。

・演題募集に関しては、學術部が主導して調整をしていく。

8) 学会座長の記念品

・かさばらないものがいい。1人千円くらいで検討する。関の刃物の爪切りの案が出た。フェザー刃物がセットを作製してくれる場合があるので確認する。大垣の時は枡を準備した。

9) 協賛について

・医薬品メーカーにも協賛いただけるか確認する。

・各先生からメーカーに話をつけていただいた後で、事務局からメーカーに連絡する。

・趣意書に振込先を明記しておく。

10) テープカットについて

・テープカットを実施するかしないのか、どこで実施するのかは今後検討する。

11) 情報交換会について

・三重ではネームホルダーの色を変えていたが、岐阜大会では、ロゴマークのシールをネームホルダーに貼付で良いのではとの意見があった。

12) 物産コーナーについて

- ・観光コンベンションにお願いすると準備してくれるとの事である。
- ・岐阜のメーカーに声掛けしけ、出ていただける店舗に出ていただく。1テーブルいくらかで出店を依頼する（養老軒など）。事務局で対応する。

5. 今後の予定

岐阜大会の学会案内を2月までに作成して3月に中部圏支部に送付する。(資料7参照)

6. 次回の実行委員会

次回は2月中に開催を予定する。

内容は、学会プログラム、学会案内等についての議題で会議を予定する。

開催の日程調整、案内は事務局から連絡する。

議事録作成 岐阜医療科学大学 乙訓貴之

2019年 第58回中部圏医学検査学会

第4回 実行委員会

日時 : 平成30年12月19日(水) 18時30分～
場所 : 岐阜医療科学大学 1306教室
出席者 : 実行委員 名

議題:

<実行委員会>

(1) 学会長(浅野会長)より

(2) 第58回中部圏支部医学検査学会準備について

① 現在までの報告(高崎)

- ・資料確認
- ・進捗状況報告

② 視察について

- ・国際会議場(会長、副会長)
- ・視察内容確認(森先生、佐藤先生、渡邊先生、青木先生)

③ プログラムの概要について(高崎)

- ・特別講演(中谷先生(三重大・教授))
- ・市民公開講演(伊藤氏(書家))
- ・特別企画(検体採取、US、USライブ)
- ・支部シンポジウム
- ・医療法改正説明会
- ・部門別企画
- ・日臨技企画
- ・学生フォーラム
- ・ランチョンセミナー(9社:6(1日目)、3(2日目))
- ・プチランチョン(2社)
- ・カフェスイーツセミナー(6社)
- ・イブニングセミナー(1社)
- ・前日スキルアップセミナー(7講座)
- ・一般演題

③ 今後の予定(高崎)

- ・年内中にやるべきことの確認
- 日程表の赤字部分について

(2) その他

- ・次回実行委員会開催について



2019年度 日臨技 中部圏支部医学検査学会 (第58回)

HOME

ご挨拶

開催概要

プログラム・日程表

Web 抄録

スキルアップセミナー

一般演題募集

参加者の皆様へ

発表者、座長・司会の方へ

会場案内・アクセス

宿泊案内

事務局

〒501-3892
岐阜県関門市平賀字長峰795-1
TEL : (0575) 22-9401
FAX : (0575) 23-0884
E-mail :
58chubu-kensa@u-gifu-ms.ac.jp
@は半角に置き換えてください

テーマ
飛躍
～“臨床検査”、さらなる展開に向けて～

岐阜城 (写真提供: 岐阜市)

2019年
会期 **10月12日(土)・13日(日)**

会場 **長良川国際会議場 岐阜都ホテル**

学 会 長: 浅野 敦 (大垣市民病院)
実行委員長: 高崎 昭彦 (岐阜医療科学大学)
事務局 長: 乙訓 貴之 (岐阜医療科学大学)
担当 / (一社)岐阜県臨床検査技師会

岐阜県関門市・小瀬地区 (5月～10月)

長良川国際会議場 (写真提供: 岐阜県白川村協議会)

新着情報

- ◆ 20XX年XX月XX日 [〇〇〇〇〇〇〇〇を更新しました。](#)
- ◆ 20XX年XX月XX日 [ホームページを開設しました。](#)

[このページの先頭へ](#)

資料2-1 岐阜清流病院 森先生 視察報告

第 57 回中部圏支部医学検査学会（三重県）視察報告資料

<岐阜清流病院：森先生>

平成 30 年度 中部圏支部医学検査学会 視察報告

11 月 30 日 部門長会議で各部門長に報告し、検討

平成 30 年 11 月 23 日

スキルアップセミナー視察報告

講座 1 第 6 回 東海血管検査研究会 第一会場 200 名募集

講座 2 魁 超音波塾 第一会場 200 名募集 参加 50 名程度

講座 3 臨床微生物検査研修会 第 2・3 会場 募集 70 名 参加 23 名

講座 4 心電図研修会 第 4 会場 募集 100 名

講座 5 日本神経生理検査研修会 第 5 会場 募集 100 名

講座 6 血液検査研修会 第 6 会場 募集 60 名

講座 7 night セミナー RIZ CAFFE 募集 80 名 参加 50 名

印象として：

- ・どの会場も定員に満たない様子。
- ・認定資格更新点数などの研修会で対象者が限られる。
- ・3 日間連続で学会参加することが難しいのではないかと。

次年度の課題：スキルアップセミナーの開催日をどうするか

- ・学会開催 10 月 12 日土曜日 13 日日曜日の翌日の 14 日は祝日で 11 日をスキルアップセミナー開催しても、参加が難しいのではないかと。
- ・12 日・13 日の中で行うならメインの講演との調整や研修点数に必要な時間確保にも配慮がある。

部門長から：

- ・学会初日を早朝から参加するには前泊が必要となる。その際に、前日のスキルアップセミナーに参加する事を理由に職場の許可がもらえるという意見もある。

資料2-1 岐阜清流病院 森先生 視察報告

第 57 回中部圏支部医学検査学会（三重県）視察報告資料

企画する際：

- ・認定資格について、日臨技は 4 ヶ月前に申請
- ・その他の各学会等については条件が異なるので、開催する部門・団体は各自問い合わせして準備をすることと、学術部長に報告する。

会場は国際会議場

- ・会議室は 20 席くらいから 140 席くらいまで大小の会議室が利用できる所以、企画に合わせて選べる。

確認事項：

- ・学会前日は国際会議場の予約はどのようになっているか。スキルアップセミナーは全ての会議室が使用できるのか。

部門別企画

- ・岐阜県での開催でも、できるだけ全ての部門で企画して欲しい（浅野会長）
- ・学会テーマに沿った内容で各部門で「テーマ」と「ねらい」を検討して、各県に依頼する事になる予定。
- ・開催日時については未定

演題について

- ・参加人数 1,000 人を目標
- ・演題数は 130 を最低数 できれば 150 演題を達成したい（浅野会長）
- ・そのために、各部門で県内・県外への協力依頼をお願いします。

資料2-2 岐北厚生病院 渡邊先生 視察報告

第 57 回中部圏支部医学検査学会（三重県）視察報告資料

<岐北厚生病院：渡邊先生>

中部圏支部医学検査学会 学術部視察報告

<スキルアップセミナーについて>

- ・ 岐阜開催は土日 2 日間であり、前日はイブニングセミナー（17：00～20：00）開催のみ
 - イブニングセミナー = スキルアップセミナーとするか否か
 - 遠方の方は、前日スキルアップあった方が行きやすいとの意見あり（休みやすい）
- ・ 付加価値として認定単位を付与していた（人集めにもなる）
 - 単位付与方法は学会により異なるため部門長会議にて通達済み
- ・ スキルアップセミナーの定員は部屋の収容人数で決めていた。
 - 大きく定員割れしていたため、部屋の割り振りは必要か
- ・ 総演題数 122 演題であった（二次募集してもこの程度） = 参加者 800 名程度
 - 岐阜駅近辺開催ではないため敬遠されがち（？）早い段階から演題集めが必要か
 - 各県会員数により演題数割り当てを行ってはどうか（目標数 130-150）
 - （例）中部総会員数 7800 名
 - 愛知 3300 静岡 1700 岐阜 850 石川 700 三重 700 富山 550
 - 愛知 42% 静岡 22% 岐阜 10% 石川 9% 三重 9% 富山 7%
 - 愛知 63 静岡 33 岐阜 15 (+10) 石川 13 三重 13 富山 5
 - 会長公印にてダイレクトメール送付 + 学術部からも依頼状出す
- ・ 学会 2 日目の参加者が少ない傾向（例年）
 - 1 つメイン物を企画してはどうか

【追加】

先日の部門長会議および会期中に部門長からでた意見です。
委員会にて審議して頂きたい事項となります。

- ① スタッフの募集期間か？
- ② おみやげコーナーに「養老軒」はどうか？
- ③ 書籍コーナーは設置するのか？
- ④ 会期中の実務委員の弁当は都ホテルに依頼してはどうか？
（会場の一部を借りるのであれば安くしてもらえるのでは）

資料2-2 岐北厚生病院 渡邊先生 視察報告

第 57 回中部圏支部医学検査学会（三重県）視察報告資料

- ⑤ 交通の便が良くなく、駐車場確保は大丈夫か？
- ⑥ 都ホテルのバスをシャトルとして依頼してはどうか？
(会場の一部を借りるのであれば交渉可能)

○スキルアップアップセミナー（イブニングセミナー）参加者には翌日ランチョンセミナー整理券を配布してはどうか

との意見ありました。

資料2-3 関中央病院 佐藤先生 視察報告

第57回中部圏支部医学検査学会（三重県）視察報告資料

<関中央病院：佐藤先生>

中部圏支部学会 参加報告

関中央病院 佐藤恵彦

■ 会場について

第1会場 約350人席？

- ・ 市民公開講座 参加率 40～50%

一般客が比較的多く参加されていた。一般の方が参加できるような広報が必要と思われるが、三重県の方法は不明。演者の知名度が高ければ、参加者も多いと思うが、お金もかかる。財布と相談。

- ・ 支部シンポジウム 参加率 20～30%

この部分が、検査技師としての将来性を見据えた重要な内容だったと思うが、参加参加者は少なく、盛り上がりには欠けた。パラダイムシフトをテーマにしていればもっと盛り上げる必要があると思う。 昨年の愛知県では、宮島会長が吠えた。

岐阜県も「さらなる展開に向けて」のテーマは、シンポジウムが中心になると思うので、活発な意見が聞ければいいと思う。そのためには、サクラだな。

第2会場 約120人席？

- ・ 天井が低いので、狭く感じられた。しかし、低いので天井からサテライトモニターが2台設置されており、病理、細胞など画像のデータは見やすいと思われる。
- ・ 岐阜会場にはモニターが無いと思う。

第3会場 約110人席？

- ・ 第2会場同様で、一般演題（微生物）の集客率は40～50%程度、サテライトモニターがあった。

第4会場 第3会場と概ね同じ

- ・ 一般演題、輸血の参加率は約60%

第5会場 約110人席？ 天井が高く、広く感じる。サテライトモニターなし。

- ・ 一般演題、生理の参加率 約70%

第6会場 約110人席？

- ・ 一般演題、血液の参加率 約70%

資料2-3 関中央病院 佐藤先生 視察報告

第 57 回中部圏支部医学検査学会（三重県）視察報告資料

第 7 会場 狭い 30 人程度

- ・ 医療法改正を 3 回実施、第 1 回目は満席でした。

● 第 7 会場以外は、どの会場も 100 人以上が収容できるが、空席も目立つ。岐阜会場はもう少し狭くなると思います。(病院協会学会では、検査はいつも狭い部屋)

■ その他

1. スタンプラリーは、多数の来場者が参加していた。2 か所だけなので、参加しやすく、何か景品があれば人が寄ってくる。岐阜でも実施したい。
2. ランチョン券とカフェスイーツ券は実施チェックを行い、2 重配布を防いでいた。有効な対策と考える。
3. クロークは 1 部屋あったが、受付から遠く分かり難い場所にあった。是非、受付付近の分かりやすい場所に設置したい。三重では、クロークの札などを一式企画業者から借りていた。運用は技師が全て行っている。
4. 要所に案内役を設置している。1 人で寒い外で看板を持って、案内しているスタッフがいた。私にはできない。案内は立て看板を準備して欲しい。会場が分かれているためか、場所を聞きに来る方が多々いたそうです。
5. 展示ブースの業者からの苦情、コーナーの 2 社は、客の接待スペースが共用となってしまうため、A 者に客が来ると、B 社の接待スペースが無くなる。コーナーは広めにとる検討が必要。
6. ランチョンセミナーの弁当は上手かった。プログラム集に弁当を写真付きで載せており、食に賭ける意欲が伝わる。カフェスイーツも美味しかった。これは、次回の岐阜に対して、大きなプレッシャーになる。
7. 名刺を配布したが、名刺より同時に配布したパンフレットのクーポン券に興味がある様子であった。クーポン券は、次回開催時には期限切れとなるが、次回の開催まで持っている人はいない。
8. スタッフのジャンパーは、来場者と区別がついて分かりやすい。

資料2-4 白鳥病院 青木先生 視察報告

第57回中部圏支部医学検査学会（三重県）視察報告資料

<白鳥病院：青木先生>

【 中部圏支部医学検査学会の視察（感想） 】

①受付

- ・ 受付とランチョンセミナーに並ぶ列を区切った方がよかった（動線をよくする）

②会場について

- ・ 第4会場と第8会場が離れていて、最初は場所を探すのに苦労しました。
- ・ USライブ会場（第8会場）は適度な大きさの会場でした。（後ろの席でもカメラ画像見えました）
- ・ 案内版が少ないと思いました。
- ・ 検体採取のブースが第8会場の前の通路にあり、採取体験するには狭すぎる印象を持ちました。
（入口付近に鈴鹿医療科学大学のブースがあったので、動線上の配置のため？）
- ・ クロークが受付からかなり離れていたのので、受付付近にクロークがあるとよかったです。

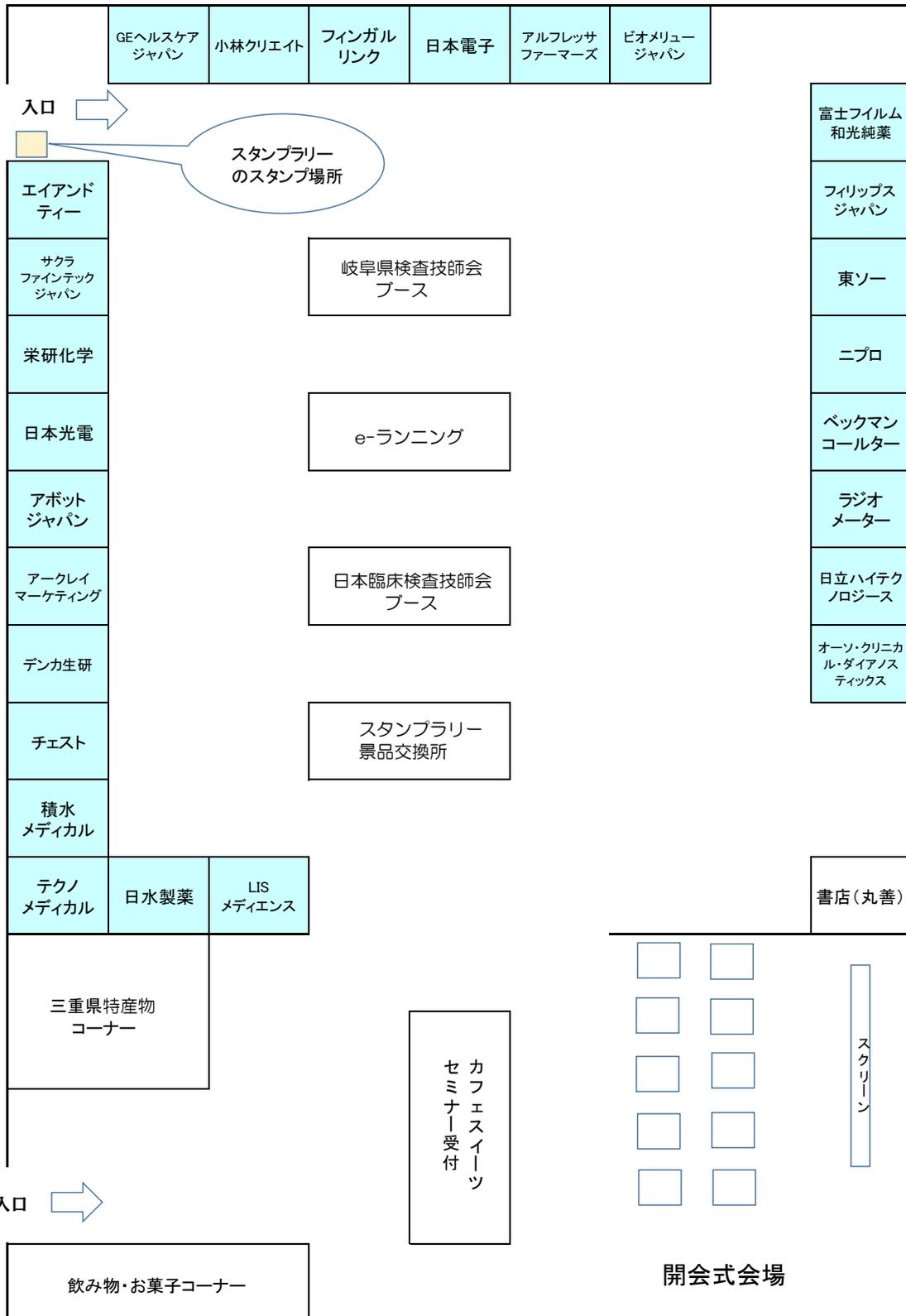
③展示会場

- ・ 岐阜県臨床検査技師会のブースが入口付近の中央にあってよかったと思います。
- ・ 午前中は展示会場に見える方が少なかったような・・・。
- ・ スタンプラリーのスタンプを入口付近ではなく、岐阜県検査技師会のブース辺りに置いたらよかった？
→ 来年は展示会場の企業展示を3つ廻ったら、景品贈呈でもやってみてはどうか？
- ・ 三重県技師会の展示担当者の方と直接話が聞けませんでした。
- ・ 展示会場に三重県のお土産の販売をしていたので、来年度も参考にしたい。

資料2-4 白鳥病院 青木先生 視察報告

第57回中部圏支部医学検査学会（三重県）視察報告資料

☆ 第57回中部圏支部医学検査学会（三重県） 展示会場（第7会場）



☆ 第57回中部圏医学検査学会（三重県）



○ 受付会場
3列に並んで受付



○ ランチセミナー受付
引換券と名札にチェック



○ スイーツセミナー受付
引換券と名札にチェック
(機器展示会場にて)



○ 三重県特産物コーナー
かなりの種類のお土産あり



○ ドリンクコーナー
飲み物は缶、お菓子はゴミのでない
クッキーなど手軽に食べられるもの



○ ドリンクコーナーの入り口
のぼりの旗が学会の抄録集と
同じデザイン



○ 岐阜県技師会ブース
入口付近の中央に設置



○ GEヘルスケアジャパン
○ 小林クリエイト



○ フィンガルリンク



○ 日本電子



○ ヒオメリュージュジャパン



○ 富士ファイルム
和光純薬



○ フィリップスジャパン



○ 東ソー



○ ニプロ



○ ベックマンコールター



○ ラジオメーター



○ 日立ハイテクノロジーズ



○ オーゾン・クリニカル
ダイアノスティック



○ 丸善
JAMT技術教本シリーズ
などの書籍あり



○ LISメディエンス



○ テクノメディカ



○ 積水メディカル



○ チェスト



○ デンカ生研
インフルエンザなどの簡易キット



○ アークレイ
マーケティング



○ アボットジャパン



○ 日本光電



○ 栄研化学



○ サクラファインテック
ジャパン



○ エイアンドダイ



○ シスメックス
屋外展示



岐阜県医学検査学会
のポスター貼ってひそかにアピール



○ 会場案内の看板①



○ 会場案内の看板②



○ 会場案内の看板③



○ 機器展示スタンプリ-
外側から撮影。中には長テーブルに
スタンプが用意されていた。スタッフが
一名みえた。



○ 検体採取体験コーナー
咽頭、鼻腔、肛門、皮膚(白癬菌)の四種類
を行うとスタンプを押され、アメがもらえる。



○ 景品のアメ



○ 鈴鹿医療科学大学のブース
検査技師の紹介の冊子、顕微鏡でマダニ、がん組織、
が見えるようになっていた。採血手技の体験コーナーあり。
健康展に行く経路にあるホールでやっていた。学生5~8人
先生1~2人

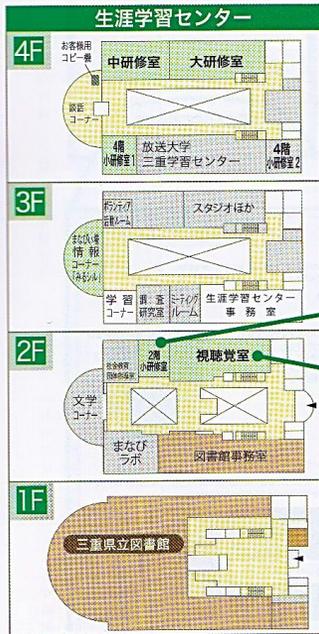
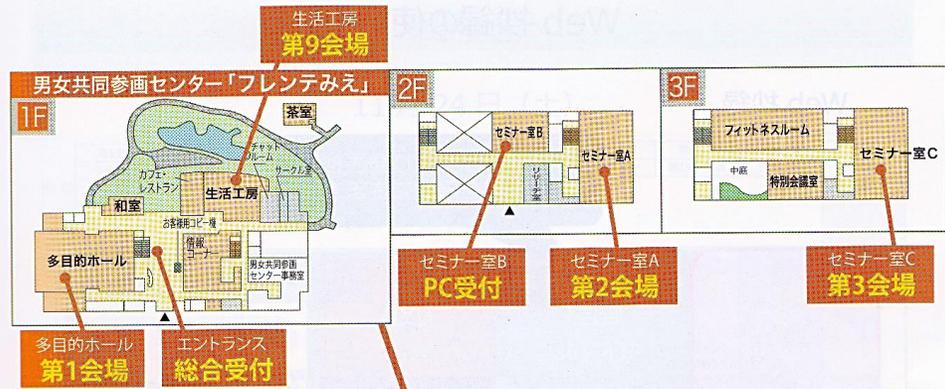


平成 30 年度日臨技中部圏支部医学検査学会

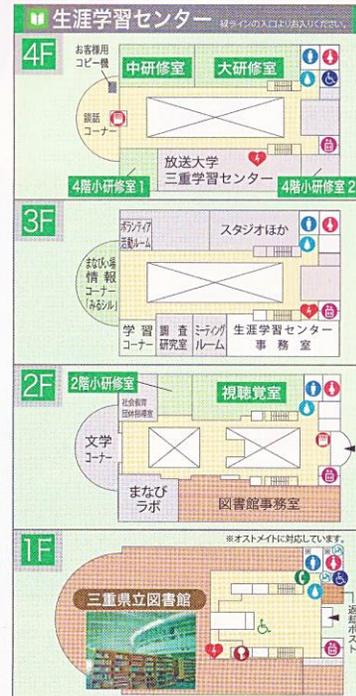
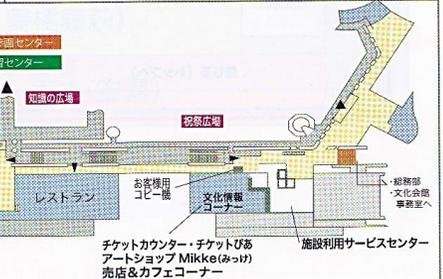
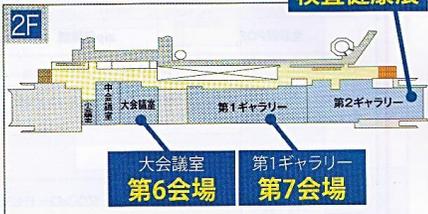
【第 1 日目】11 月 24 日 (土)

	第 1 会場 多目的ホール	第 2 会場 セミナー室 A	第 3 会場 セミナー室 C	第 4 会場 視聴覚室	第 5 会場 レゾナンスルーム	第 6 会場 大会議室	第 7 会場 第 1 ギャラリー	第 8 会場 第 1 リハーサル室	第 9 会場 生活工房	屋外 祝祭広場
8:20	受付 (インパス) 8:20~17:00 クローク (第 2 リハ) 9:00~17:00									
9:00							開会式			
9:10							展示発表 (機器・試薬)	US ライブ 検体採取 トレーニング US トレーニング 中高校生向け ガイダンス		
9:20										
9:30	日臨技企画 学生フォーラム	9:30~ 37~40 ④ 10:10~ 41~44 ④	9:30~ 1~4 ④ 10:10~ 5~9 ⑤	9:30~ 99~101 ③ 10:00~ 102~104 ③	9:30~ 66~68 ③ 10:00~ 69~72 ④	9:30~ 20~22 ③ 10:00~ 23~25 ③				
10:45		10:50~ 45~48 ④		10:30~ 105~107 ③	10:40~ 73~75 ③	10:30~ 26~28 ③				
11:00							医療法改正 説明会			
11:10							展示発表 (機器・試薬)	学生食事会場		
11:15										
11:30	ランチョンセミナー (アボットジャパン)		ランチョンセミナー (積水メディカル)	ランチョンセミナー (日立製作所)	ランチョンセミナー (シーメンスヘルス ケア・ダイアグノ ティクス)	ランチョンセミナー (富士ビデオ)	ランチラン セミナー (チェスト)			
12:00		ランチョンセミナー (シスメックス)								
12:20										
12:30										
12:40				12:40~ 53~54 ②						
12:50				一般演題 生理検査②						
13:00	市民公開講演			13:00~ 55~58 ④						
13:40							展示発表 (機器・試薬)			
13:50										
14:00		カフェスイーツセミナー (アルフレッサ)	カフェスイーツセミナー (ロシュ・ダイアグノ ティクス)	カフェスイーツセミナー (ミスホメディー)	カフェスイーツセミナー (バイオ・ラッド)	カフェスイーツセミナー (日本ベクトン・ ディッキンソン)				
14:15										
14:30										
14:40										
14:45										
15:00							医療法改正 説明会	カフェスイーツ セミナー		
15:15	支部 シンポジウム	15:15~ 49~52 ④	15:15~ 10~13 ④	15:15~ 59~62 ④	部門別企画 (血液・輸血 合同)	15:15~ 76~79 ④		(日立製作所)		
15:30		一般演題 細胞 遺伝子	一般演題 微生物②	一般演題 生理検査③		一般演題 生理検査④	展示発表 (機器・試薬)	検体採取 トレーニング US トレーニング 中高校生向け ガイダンス		
15:55		15:55~ 108~110 ③		15:55~ 63~65 ③		15:55~ 80~83 ④				
16:25										
16:30										
16:40										
17:00										
17:30	記念式典 (グリーンパーク津 葵橋藤萩)									イブニング (美食) セミナー (神宮薬品)
18:00										
18:15	懇親会 (グリーンパーク津 伊勢・安濃)									
20:15										

学会会場案内図



広場のフロアを1F、メインエントランスをB1Fと表記しています。



当センターでは、広場のフロアを1F、メインエントランスをB1Fと表記しています。



- 総合案内所
 - トイレ
 - 多機能トイレ (車いすをご利用できます)
 - おむつ替えシート付きトイレ
 - エレベーター
 - エスカレーター
 - コインロッカー (100円リターン付)
 - 自動販売機
 - 公衆電話
 - お客様用車いす
 - 冷水器
 - 授乳室
 - AED (自動体外式除細動器)
 - TAXI
 - タクシー乗り場
 - 出入口
- 大会議室 大研修室 セミナー室A ...このような表記(西角に白文字)は貸出施設です。

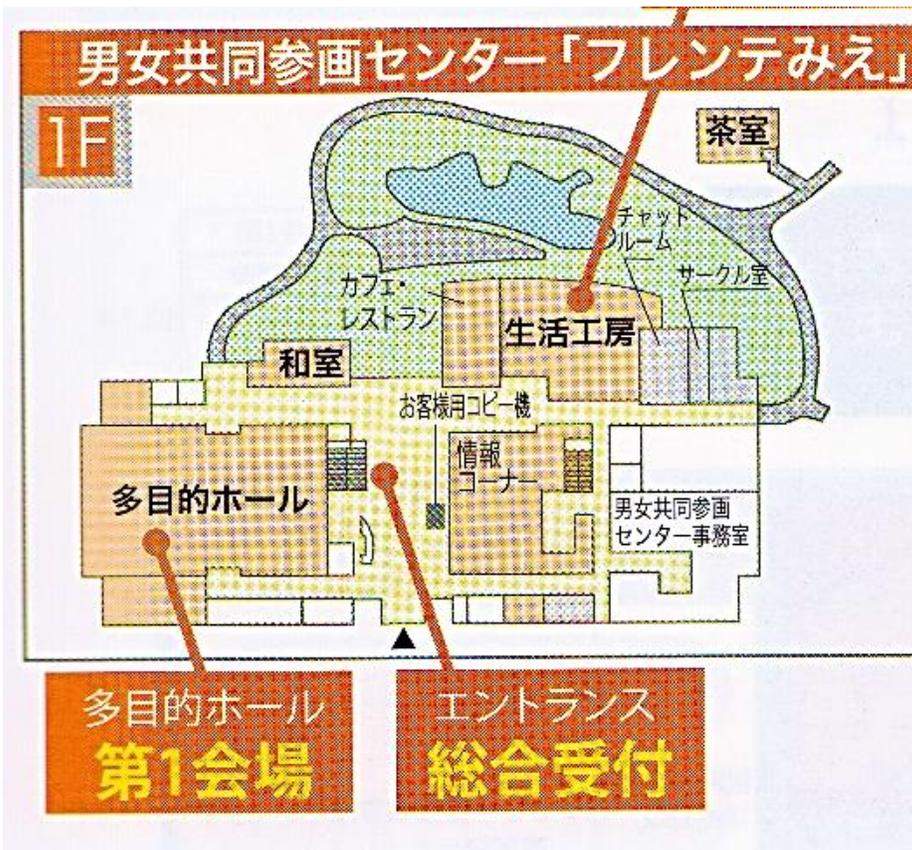


三重県総合文化センターフロアガイド

三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「フレンドみえ」・三重県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。

第1会場・多目的ホール

客席数：383席（最大425席まで増設可）



多目的ホール



■客席数 / 383席 (最大425席まで増設可)

明るい雰囲気のカジュアルに利用できるホールです。

客席はレイアウト変更可能。

飲食をご希望の際はご相談ください。

控室完備(定員4名・無料)

使用例/コンサート、講演会など



			午前9時～正午	午後1時～午後5時	午後6時～午後9時
入場料の額が1,000円以下の時	営利・宣伝目的	平日	9,430	14,150	14,150
		土日・祝日	11,000	17,300	17,300
その他	平日	6,280	9,430	9,430	
	土日・祝日	7,330	11,530	11,530	
入場料の額が1,001円以上3,000円以下の時	営利・宣伝目的	平日	12,570	18,860	18,860
		土日・祝日	14,670	23,060	23,060
その他	平日	9,430	14,150	14,150	
	土日・祝日	11,000	17,300	17,300	
入場料の額が3,001円以上5,000円以下の時	平日	15,720	23,580	23,580	
	土日・祝日	18,330	28,830	28,830	
入場料の額が5,001円以上の時	平日	18,860	28,300	28,300	
	土日・祝日	22,010	34,600	34,600	
準備・練習	営利・宣伝目的	平日	4,710	7,070	7,070
		土日・祝日	5,500	8,650	8,650
その他	平日	3,140	4,710	4,710	
	土日・祝日	3,660	5,760	5,760	

【第1日目】

日臨技企画 学生フォーラム
 ランチョンセミナー
 市民公開講座
 支部シンポジウム

【第2日目】

日臨技企画 精度管理保証
 特別講演
 ランチョンセミナー
 部門別企画（臨床生理）

第2会場 セミナー室A

座席数：98

演者

スクリーン

座席

スタッフ

スタンドマイクなし

次演者

8x3

8x3

次座長

8x3

6x3



セミナー室A *23

使用例/研修会、会議、講演会など
レイアウト/スクール形式

■収容人員/100名 空調代込み

	午前9時~正午	午後1時~午後5時	午後6時~午後9時
営利・宣伝目的	9,010	10,680	10,680
その他	4,500	5,330	5,330

- 一般演題 病理 12
- ランチョンセミナー
- カフェスイーツセミナー
- 一般演題 細胞・遺伝子 7
- 部門別企画 (臨床一般)
- 一般演題 一般検査 9

第3会場 セミナー室C

座席数：101

演者

スクリーン

座席

スタッフ

スタンドマイクなし

次演者
9x3

8x3

次座長
8x3

6x3



セミナー室C 25 席

使用例/研修会、会議、講演会など
レイアウト/スクール形式

■ 収容人員/100名 空調代込み

	午前9時~正午	午後1時~午後5時	午後6時~午後9時
宮利・宣伝目的	9,010	10,680	10,680
その他	4,500	5,330	5,330

- 一般演題 微生物① 9
- ランチョンセミナー
- カフェスイーツセミナー
- 一般演題 微生物② 4
- 部門別企画 (生物化学分析)
- ランチョンセミナー
- 一般演題 臨床化学・免疫血清 9

第4会場・視聴覚室

スクリーン

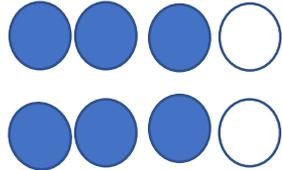
座席数：130

演者

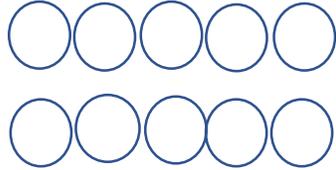
パネリスト

司会

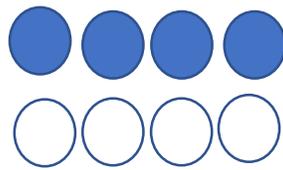
次演者席



スタンドマイク



次座長席



スタッフ

ひな壇

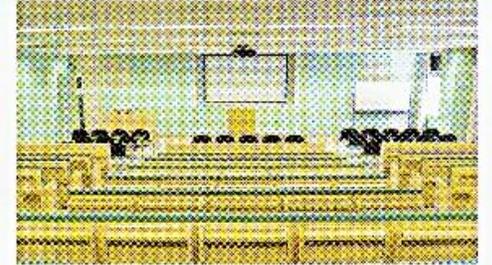
8 x 4

8 x 5

8 x 4

視聴覚室

使用例/研修会、講演会、セミナーなど
レイアウト/前方は移動可能椅子、
後方は階段状(机、椅子は固定式)



■収容人員/143名

空調代込み

	午前9時~正午	午後1時~午後5時	午後6時~午後9時
宮利・宣伝目的	12,440	14,520	14,520
その他	6,210	7,250	7,250

- 一般演題 輸血 9
- ランチオンセミナー
- 一般演題 生理検査② 6
- カフェスイーツセミナー
- 一般演題 生理検査③ 7

- 部門別企画 (病理・細胞・遺伝子)
- ランチオンセミナー
- 一般演題 管理運営・教育 8

第5会場・レセプションルーム

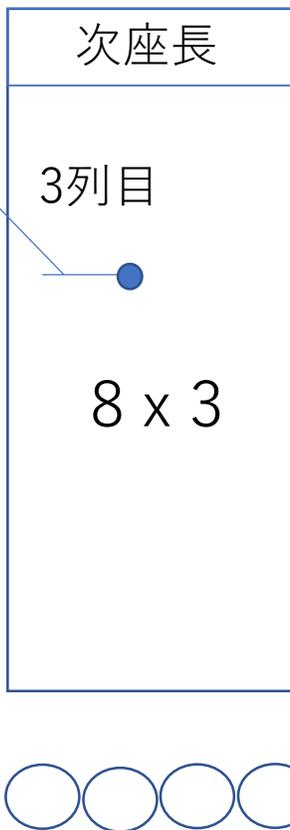
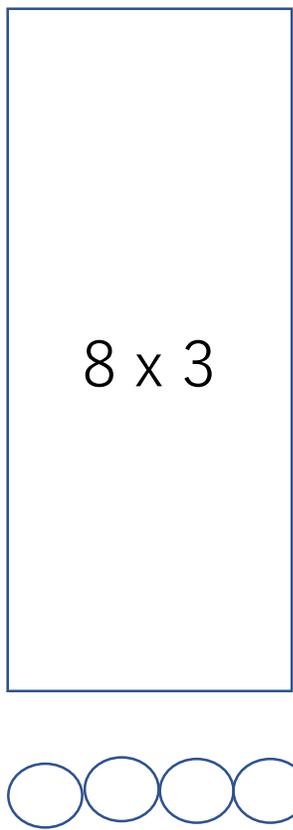
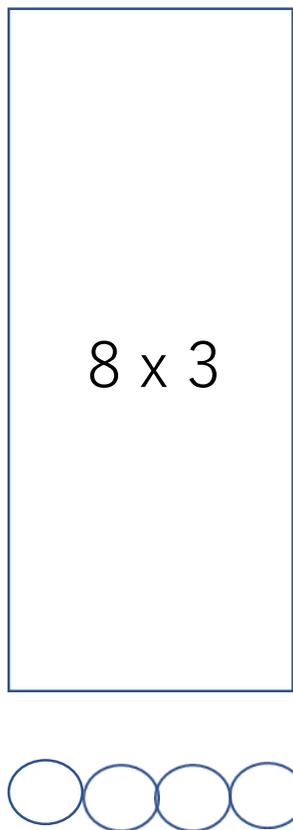
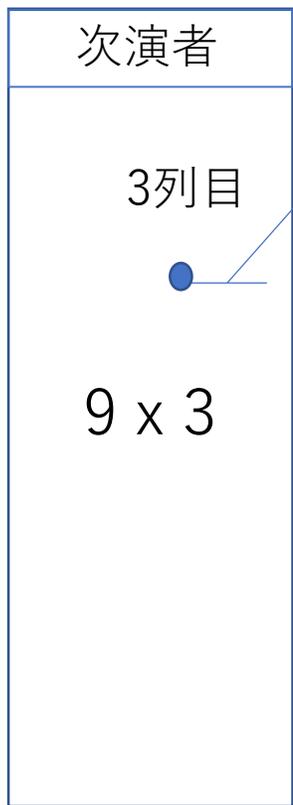
座席数：111

スタッフ

演者

スクリーン

座長



レセプションルーム

使用例/パーティ、シンポジウム、
展示販売会、会議など
レイアウト/スクール形式



■収容人員/100名

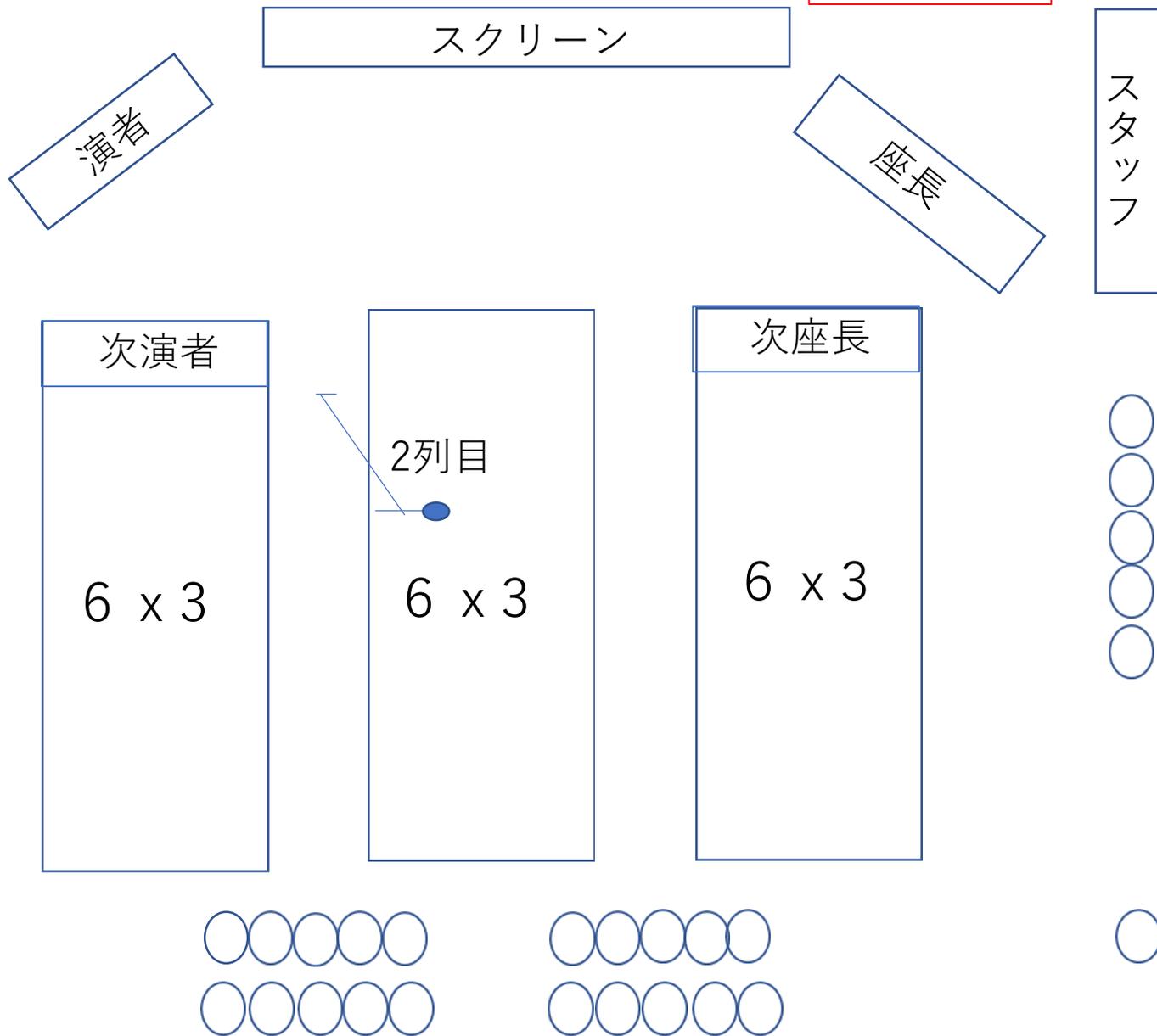
空調代込み

		午前9時～正午	午後1時～午後5時	午後6時～午後8時
営利・宣伝目的	平日	17,600	22,630	22,630
	土・日・祝日	34,600	45,600	45,600
その他	平日	8,800	11,310	11,310
	土・日・祝日	17,300	22,800	22,800

- 一般演題 生理検査① 10
 ランチョンセミナー
 カフェスイーツセミナー
 部門別企画（血液・輸血合同）
- 部門別企画（臨床検査総合）
 ランチョンセミナー
 部門別企画（臨床微生物）

第6会場・大会議室

座席数：96



大会議室

使用例/会議、講習会、セミナーなど
レイアウト/スクール形式

■ 収容人員 / 70名

空調代込み

	午前9時～正午	午後1時～午後5時	午後6時～午後9時
営利・宣伝目的	17,600	20,540	20,540
その他	8,800	10,260	10,260

- 一般演題 血液① 9
- ランチョンセミナー
- カフェスイーツセミナー
- 一般演題 生理検査④ 8

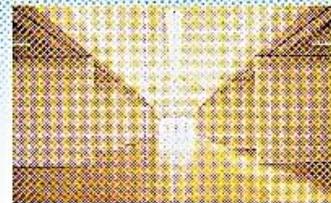
- 一般演題 生理検査⑤ 10
- 一般演題 血液② 5

第7会場・第1ギャラリー

第1ギャラリー



使用例/創作品の展示、試験会場、
展示販売会、講演会など
展示パネルは収納可能



■床面積/約650㎡ 25.5x25.5m

空調代込み

			午前9時～正午	午後1時～午後5時	午後6時～午後9時
全部使用	営利・宣伝目的	平日	44,030	56,610	56,610
		土・日・祝日	53,470	67,620	67,620
その他	平日	14,670	18,860	18,860	
	土・日・祝日	17,820	22,530	22,530	
1/2使用	営利・宣伝目的	平日	22,010	28,300	28,300
		土・日・祝日	26,730	34,600	34,600
	その他	平日	7,330	9,430	9,430
		土・日・祝日	8,900	11,530	11,530

第8会場・第1リハーサル室

第1リハーサル室



使用例/ダンス・楽器の練習、ミニコンサート、
展示販売会など
グランドピアノ常備(有料)



14x14m

■床面積/約205㎡

空調代込み

			午前9時～正午	午後1時～午後5時	午後6時～午後10時
営利・宣伝目的	平日	8,380	12,570	16,770	
	土・日・祝日	10,480	15,720	20,960	
その他	平日	4,180	6,280	8,380	
	土・日・祝日	5,230	7,850	10,480	

※深夜延長が可能です。

USライブ
検体採取トレーニング
USトレーニング

中高校生向けガイダンス

学生食事会場

カフェスイーツセミナー

第2リハーサル室



使用例/ダンス・楽器の練習、ミニコンサート、
展示販売会など
アップライトピアノ常備(有料)



12x12m

■床面積/約148㎡

空調代込み

			午前9時～正午	午後1時～午後5時	午後6時～午後10時
営利・宣伝目的	平日	6,280	9,430	12,570	
	土・日・祝日	7,330	11,530	15,720	
その他	平日	3,130	4,710	6,280	
	土・日・祝日	3,660	5,760	7,850	

※深夜延長が可能です。

開会式

展示発表(機器・試薬)
医療法改正 説明会
展示発表(機器・試薬)
プチランチョンセミナー
展示発表(機器・試薬)
医療法改正 説明会
展示発表(機器・試薬)

展示発表(機器・試薬)
医療法改正 説明会
展示発表(機器・試薬)

クローク・ 第2リハーサル室

第1日目 9:00~17:00

第2日目 9:00~15:00

資料2-5
可児とうのう病院 川合先生 視察報告

資料3 株式会社コームラ視察報告

平成 30 年度日臨技 中部圏支部医学検査学会[第 57 回] 下見議事
2018 年 11 月 24 日・25 日

株式会社コームラ

■シャトルバス

- ・津駅よりシャトルバスあり。駅には案内のスタッフ 1 名



■サイン関連

- ・立看板や案内板などサイン関連は多く設営(会場が複雑なため、会場案内は多く設置されていました)



■受付周り

- ・「受付」「情報交換会」「ランチョン券配布」

(受付)

- ・テーブル 3 つ、スタッフ 約 10 名
- ・受付にて参加証、資料、バッグを受け取り、後方のテーブルにて参加証に所属と氏名を記載
- ・受付は 8 : 20 スタートを少し早めて開始



資料3 株式会社コムラ視察報告

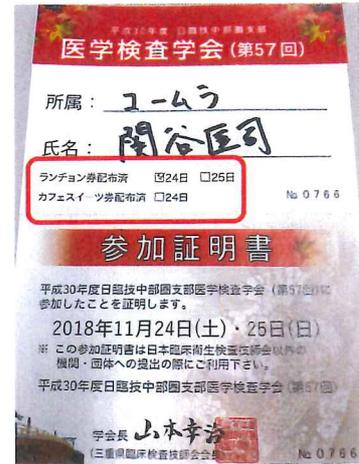
(情報交換会)

- ・ テーブル1つ、スタッフ2名



(ランチョン券配布)

- ・ テーブル3つ、企業6社?
- ・ 整列のスタッフ1名
 - 滞留列が非常に複雑になっていた。(ポールパーテーションなどで流れを作ると良いと思います)
 - 企業名はテーブルに貼られていました(企業案内板を置くと良いかと思えます)
 - 参加証の「ランチョン券配布済」にチェック



■各会場

- ・ 各会場の入り口で「演者、座長受付あり」スタッフ1名
- ・ 左：演者、右：座長
演者後方にPC担当スタッフ2名、座長後方に進行(司会、タイムキーパー 各1名)、会場責任者1名
- ・ 貼紙(演者、座長、次演者、次座長)はA3出力紙



資料3 株式会社コムラ視察報告

■PC 受付及び各会場のデータ渡し

- ・ 演者受付あり (スタッフ 2名)
- ・ PC 受付パソコンは 3 台? PC 担当スタッフ 5~6 名
- ・ PC 受付パソコンの後方にサーバとなる PC があったと思われる
- ・ PC 受付で受け取ったデータは、各会場の演者発表用パソコンに直接送信 (無線で飛ばしていた)
- ・ 発表データの起動は会場 PC 担当スタッフが起動 (スイッチャーなし)



■外部スタッフ

- ・ ディレクタ 4 名
- ・ PC 受付スタッフ

※その他は学会のスタッフ様

■企業展示

- ・ 1 小間 ⇒ テーブル 1、椅子 2、白布、パネル 2、社名板 (パネルは三重県総合文化センター備品を使用、机、椅子は不明)
※各社電源を使用するので、電源工事の必要があり
- ・ テープカットあり



■書籍販売

- ・ 1 社 (丸善様)

■物産コーナー

- ・ 3 ブース?



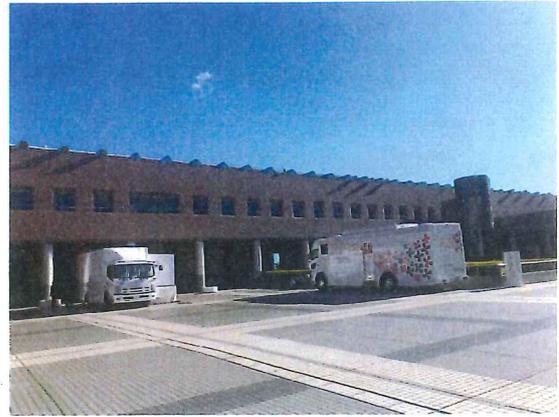
資料3 株式会社コムラ視察報告

■ランチョンセミナー企業控室、座長控室

- ・中会議室 → ランチョンセミナー企業控室
- ・小会議室 → 座長控室

■屋外展示

- ・バス2台



■US ライブ

- ・モニタをメインスクリーン、患者様をカメラで撮影映像をサブスクリーンに投影。ライブにて講演

以上

2019 年度中部圏支部医学検査学会（第 58 回）

テーマ：「飛躍～ “臨床検査” さらなる展開に向けて～」

【臨床一般部門企画（案）】90 分

テーマ：部門のボーダー（垣根）を超えて考える～他部門からみて一般検査に望む事は何か～

- ① 一般検査から他部門に教えてほしい事(10 分)

講師：岐阜赤十字病院 林 晃司

- ② 病理・細胞診検査からの視点（20 分）

講師：郡上市民病院 森 栄先生→了承済

- ③ 微生物検査からの視点（20 分）

講師候補：愛知医科大学病院 末松 寛之先生→これからコンタクトをとります。

- ④ 臨床化学検査からの視点（20 分）

講師候補：トヨタ記念病院 和出 弘章先生→これからコンタクトをとります。

討論：20 分

司会兼コメンテーター：北陸大学 油野 友二先生、磐田市立総合病院 川井 孝太先生

*ねらい：外（他部門）→内（一般）からみた内容です。

日程表

11月24日(土)

	第1会場 多目的ホール	第2会場 セミナー室A	第3会場 セミナー室C	第4会場 視聴覚室	第5会場 レクレーションルーム	第6会場 大会議室	第7会場 第14*ホール	第8会場 第11ホール室	第9会場 生活工房	屋外 祝祭広場		
8:20	受付(エントランス)											
9:00							開会式					
9:10							展示発表 (機器・試薬)	USライブ 検体採取デモ USトレーニング 中高校生向け ガイダンス				
9:20	日臨床企画 学生フォーラム	一般演題 病理	一般演題 微生物①	一般演題 輸血	一般演題 生理検査①	一般演題 血液①						
9:30												
10:45												
11:00												
11:10							展示発表 (機器・試薬)					
11:15												
11:30	ランチョンセミナー (アポトジャロ)	ランチョンセミナー (シスメックス)	ランチョンセミナー (板水メディカル)	ランチョンセミナー (日立製作所)	ランチョンセミナー (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス)	ランチョンセミナー (富士レボ)	ブチランチョンセミナー (テスト)	学生食事会場				
12:00												
12:20							展示発表 (機器・試薬)	USライブ 検体採取デモ USトレーニング 中高校生向け ガイダンス				
12:30												
12:40				一般演題 生理検査②			展示発表 (機器・試薬)					
12:50												
13:00	市民公開講演						展示発表 (機器・試薬)	USライブ 検体採取デモ USトレーニング 中高校生向け ガイダンス				
13:40												
13:50							医療法改正 説明会	カフスイーツセミナー (日立製作所)				
14:00		カフスイーツセミナー (アルスレッサ)	カフスイーツセミナー (ロシュ・ダイアグノスティクス)	カフスイーツセミナー (ミズホメディ)	カフスイーツセミナー (バイオ・ラッド)	カフスイーツセミナー (日本ベクトン・ティッキンソン)						
14:15							展示発表 (機器・試薬)	検体採取デモ USトレーニング 中高校生向け ガイダンス				
14:30												
14:40							医療法改正 説明会	カフスイーツセミナー (日立製作所)				
14:45												
15:00	支部 シンポジウム	一般演題 細胞 遺伝子	一般演題 微生物②	一般演題 生理検査③	部門別企画 (血液・輸血合同)	一般演題 生理検査④	展示発表 (機器・試薬)	検体採取デモ USトレーニング 中高校生向け ガイダンス				
15:15												
15:30												
15:55												
16:25												
16:30												
16:40												
17:00												
17:30	記念式典(グリーンパーク津 葵橘藤萩)								イブニング (飲食)セミナー (神宮薬品)			
18:00	懇親会(グリーンパーク津 伊勢・安濃)											
18:15												
20:15												

日程表

11月25日(日)

	第1会場 多目的ホール	第2会場 セミナー室A	第3会場 セミナー室C	第4会場 視聴覚室	第5会場 レクレーションルーム	第6会場 大会議室	第7会場 第1ホール	第8会場 第11ホール	屋外 祝祭広場
8:20	受付(エントランス)								
9:10	日臨技企画 精度管理保証	部門別企画 (臨床一般)	部門別企画 (生物化学分析)	部門別企画 (病理・細胞・遺伝子)		一般演題 生理検査⑤	展示発表 (機器・試薬)	検体採取デモ USトレーニング 中高生向け ガイダンス	
10:10									
10:40	特別講演				部門別企画 (臨床検査総合)				車両展示 (機器・試薬)
10:50									
11:00							医療法改正 説明会		
11:15									
11:40									
11:45									
12:00	ランチョンセミナー (キャンディカルシ ステムズ)		ランチョンセミナー (富士フィルム和光 純薬)	ランチョンセミナー (伊勢久)	ランチョンセミナー (ビオメュー・ジャバ ン)		展示発表 (機器・試薬)	学生食事会場	
12:30									
12:50									
13:00									
13:30	部門別企画 (臨床生理)	一般演題 一般検査	一般演題 臨床化学 免疫血清	一般演題 管理運営 教育	部門別企画 (臨床微生物)	一般演題 血液⑥			
13:50									
14:20									
14:30									
15:00									

平成 29 年 10 月 13 日

第 56 回中部圏支部 医学検査学会 視察報告 (会場について)

岐阜医療科学大 高崎昭彦

1. 参加人数・演題数について

合計参加者：1454 名（1 日目：1000 人程度）

合計演題数： 152 題

懇親会参加者：270 名

2. 会場について（対比）

名古屋会場	収容人数	岐阜会場	収容人数
第 1 会場（白鳥ホール北）	640 名	メインホール（中ホールとして使用）	1200 名
第 2 会場（211）	210 名	大会議室 A	81 名
第 3 会場（222,223）	100 名	大会議室 B	81 名
第 4 会場（224）	200 名	大会議室 C	81 名
第 5 会場（221）養成校ブース	50 名	第 5 会議室	50 名
第 6 会場（232,233）	100 名	第 2 会議室	42 名
第 7 会場（234）	200 名	第 3 会議室	42 名
第 8 会場 展示会場（白鳥ホール南）	640 名	都ホテル（ボールルーム 1/3） *確認中	300 名
懇親会会場	270 名	都ホテル（ボールルーム 2/3）	700 名
本部	20 名	特別会議室	20 名

第 1, 4 会議室 24,24 名

国際会議室 80 名

3. その他

テーマは次回の実行委員会（仮）で候補を出し、来年初めに決定予定。広報誌を通じて広くテーマを募る方法も検討。三重県技師会は展示コーナーでブースを出し、また懇親会でも PR をしていた。大会長など実行委員会が正式に発足後（H30.6）PR の準備に入る予定。

以上

2019年第58回中部圏支部医学検査学会 日程予定表(181023)

項目	H29,4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H30,1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H31,1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月			
執行理事会で日程、会場、 学会長を提案	→					愛知															三重														
スケジュール策定							→																												
メインテーマの提案									→																										
メインテーマの決定										→																									
中部圏支部幹事に提案											→																								
実行委員および副実行委員 の選定	→	→	→	→	→	→																													
総会後実行委員会の発足																																			
実行委員会開催 日程、 学会長、メインテーマ、学会 企画、文化講演、公開講 演、特別講演の発案、予算 案、懇親会																																			
第57回学会(三重)次回学 会予告																																			
協賛関係案作成																																			
ポスター完成																																			
学会案内作成																																			
演題募集																																			
編集委員会・査読																																			
実務委員の決定																																			
マニュアル策定																																			
印刷配布																																			
全日準備																																			
学会開催																																			☆
決算																																			→

校正・印刷
3月初めに郵送

5月15日
締め切り

委員選
任

査読、編
集委員
会

抄録印
刷・WEB登
録

8月中旬
郵送、
WEB開示